

information

ホームページをリニューアル!

この度、ホームページのデザインをリニューアルしました。ご覧になる皆さまが、より見やすいホームページになるよう常に心がけ、これからも病院の情報を随時更新していきますのでよろしくお願いします。

ホームページアドレス

<http://www10.ocn.ne.jp/~takasima/index.html>



QRコード

Q: こんなときは、何科ですか？

- | | |
|---|--|
| A : じんましん
眠れない
頭が痛い
めまいがする
胸が痛い
足が痛い、痛風かも
蜂にさされた
マムシに咬まれた
リウマチ
背中が痛い | → 内科、皮膚科
→ 持続する時は精神神経科で相談を。
→ 脳外科、内科
→ 耳鼻科、内科
→ 循環器科（打撲による胸の痛みは外科）
→ 整形外科
→ 皮膚科
→ 外科
→ 整形外科
→ 内科、整形外科 |
|---|--|



Q: 子どもは何でも小児科ですか？

- | | |
|--|--|
| A : 頭部や身体の打撲やケガ
火傷をした
アトピー性皮膚炎
耳だれが出てきた | → 脳外科、整形外科、外科
→ 皮膚科
→ 皮膚科、小児科
→ 耳鼻科 |
|--|--|



【予約電話】

当日予約 0740(36)8077
翌日以降 080(5700)5440

※患者さま個々の症状や、来院当日の診療体制によって対応できる診療科が変わりますので、上記についてあくまで当院を受診される際の参考にしてください。

咬まれた部分から身体に近い方を軽く縛る。

咬まれた部位の毒素をできるだけ吸いだす。
(万が一毒素を飲み込んでも胃液と中和するので心配いりません。)

流水があれば血を絞り出しながら洗い流す。
このような応急処置をした後、できるだけ安静にし、病院を受診してください。
(あわてて走ったりすると血流が増し、マムシ毒を全身へ運ぶことになり危険です。)

マムシ咬傷の治療は、局所療法として咬まれた部位を切開し、毒を取り除きます。また全身的治療として点滴を行い脱水の予防を行つとともに、感染予防としての抗生素投与、

マムシに咬まれた時の応急処置

また破傷風対策として破傷風抗毒素の投与を行います。そして腫れの程度により抗マムシ血清の点滴を行いますが、以前マムシに咬まれて抗マムシ血清を使用したことがある場合は、坑マムシ血清を使用するとショックを起こす危険があるため必ず医師に申し出てください。そして、原則的に入院をしていただき、咬傷部位及び全身の観察を行います。マムシあるいはマムシかわからないへビに咬まれた場合、速やかに病院で救急受診をして治療を受けてください。



こんなときは、どこで診てもいいですか？

当院は、総合病院であるとか、「どこに診てもいいの？」と迷われることもあるかと思います。そのような場合は、ご遠慮なく病院までご連絡ください。なお、患者様の利便性向上のため、外来はすべて予約制となっています。



あなたの体は大丈夫！？

集団で実施しました健康診査の結果を、現在、結果相談会でお返ししています。（結果相談会の日程については、健診の際にお渡ししていますので、ご確認いただき、お越しください。）

結果相談会では、健診結果から自分の体の状態を知り、生活習慣病を予防するにはどうすればいいのかと一緒に考えていきます。また、早急に生活習慣の改善が必要な方には、一人ひとりに合った目標をたてたり、実行できるように考えたり、教室などの紹介もしています。

健康診査を受診された方はご自身の生活を振り返

っていただく機会として、ぜひ結果相談会をご利用ください。結果相談会が終了している地域は、各保健センターでご相談をお受けします。

★健康診査がお済みでない方は・・・★

9月まで、医療機関で個別健康診査を実施しています。健康診査がまだお済みでない方は、この機会に健康診査を受けるようにしてください。詳しくはたかしま健康だよりをご覧いただくな、健康推進課、各保健センターへお問い合わせください。

夏の暑い時期には食中毒を起こす細菌が増えやすくなり、全国的にも食中毒事故が多発し、毎年多くの患者がでています。食中毒を起こす食べ物は色やにおいで見分けることができませんので、次のことにも十分気を付けて食中毒を予防しましょう。



8月は食品衛生月間です

食品を取り扱うときは、手をよく洗いましょう。
少しでもおかしいと思ったら食べるのをやめましょう。
生ものはできるだけ避け、加熱する食品は中心部まで十分に熱が通るよう調理しましょう。特に肉の生食はまな板、布きん等は熱湯や消毒薬で消毒しましょう。
食品は放置しないで冷蔵庫に入れましょう。できるだけ速やかに調理し、調理後は早く食べましょう。
まな板、布きん等は熱湯や消毒薬で消毒しましょう。
食品を取り扱うときは、手をよく洗いましょう。

▼開院日	▼当番診療所	お盆休みのお盆休みの
8月14日、15日、16日 10時～16時	歯科山本医院 ☎(32)0323	歯科診療所が長期に休診となることから、当番歯科診療所が救急診療を行います。「歯が痛くて今すぐ処置してほしい」など、救急診療を必要とする場合は開院時間内に当番診療所までお問い合わせください。
8月14日、15日、16日 6時～13時	高島市安曇川町西万木	お盆の8月14日から16日までは、市内の歯科診療所が長期に休診となることから、当番歯科診療所が救急診療を行います。「歯が痛くて今すぐ処置してほしい」など、救急診療を必要とする場合は開院時間内に当番診療所までお問い合わせください。
8月21日(金) 13時30分～15時30分	高島保健センター	全血献血：短時間でできる献血です。 対象16歳～69歳（初めての方は64歳まで） 予約は不要です。 間健康推進課 ☎(25)8078

献血に

ご協力ください！

日程	種類	会場	時間
8月21日(金)	全血	高島保健センター	10時～11時30分
8月21日(金)	全血	公立高島総合病院	13時30分～15時30分

空気中には、いろんな細菌やウイルスがあります。外出したら必ず手洗い・うがいをしましょう。

連絡先

各種健診や食に関する相談、健康に関することなどお気軽にお電話ください。（平日8時30分～17時15分）

- マキノ保健センター … ☎(27)1128
- 安曇川保健センター … ☎(32)4413
- 高島保健センター … ☎(36)8008
- 今津保健センター … ☎(22)5101
- 朽木保健センター（朽木支所）… ☎(38)3111
- 新旭保健センター … ☎(25)8110

健康相談や乳幼児の健診などの日程は、「たかしま健康だより」か市のホームページをご覧ください！